

11 月 17 日 : VN 指数は反発するも、出来高は 11 月の最低水準に

VN 指数はこの日反発するも、出来高は減少した。直近 1 カ月で株価は上昇しており、投資家はこの投機的な動きに対して慎重な姿勢を示した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.64% 高の 1,475.85 ポイントで取引を終えた。同指数は前日 0.69% 安で引けていた。

好調だったのはビンググループ (VIC) +1.6%、ペトロリメックス (PLX) +5.6%、ベトナム投資開発銀行 (BID) +1.9%、ベトコムバンク (VCB) +0.8%、ベカメックス IDC (BCM) +4.6% といった大型株で、マーケットを押し上げた。これら 5 銘柄は VN 指数の上昇に最も寄与した。

その一方で鉄鋼株はさえない値動きとなった。ホアファットグループ (HPG)、ホアセングループ (HSG) は 1% を超える下げとなった。中小型株ではナムキム鉄鋼 (NKG)、ポミナ鉄鋼 (POM)、SMC 投資貿易 (SMC) が、それぞれ 1~2.7% 下落した。

出来高は 11 月に入って最も低い水準となった。売買高は約 8 億 6,100 万株、売買代金は 26 兆 1,000 億ドン (11 億 3,000 万米ドル) となった。

「投資資金はこれまで買われていた割高な銘柄から買われていない割安な銘柄にシフトした。電力、小売り、建設資材関連は今後注目のセクターだ」 (バオベト証券のアナリスト Tran Xuan Bach 氏が同社レポートにて)

「投資家は 1,470 ポイントを割り込む場面で、下値を固めている割安な銘柄や、まだ大きく買われていない銘柄を仕込むチャンスがまだある」 (同氏)

ハノイ市場の HNX 指数は引き続き上昇した。2.37% 高の 462.95 ポイントとなった。同指数は 10 月初めから約 3 割上昇している。

しかし出来高は減少し、売買高は前日比 23% 減の 1 億 4,900 万株、売買代金は前日比 13% 減の 4 兆ドンとなった。

外国人投資家は両市場で合わせて 2,220 億ドンを売り越した。主に VP バンク (VPB) 1,120 億ドン、ホアファットグループ (HPG) 1,070 億ドンが売り越された。

「もし VN 指数が下落し再び上昇するならば、同指数は堅調な値動きを続けるだろう」
(ベトドラゴン証券のアナリスト)

「そのため投資家は落ち着いて、市場の動きを見定めるのがいいだろう」 (同証券会社の株式アナリストの Bao Nguyen 氏、同社のレポートにて)

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。